

2026年版『共通テスト実力トレーニング 日本史』の内容の訂正について

いつも『共通テスト実力トレーニング 日本史』をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
本書の内容に誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。
ご利用のみなさまに大変ご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

株式会社 啓隆社

正 誤 表

解答解説書(書籍コード：194260-1)

頁	訂正箇所	誤	正
39	36 明治時代の外交 (p.90～91)	※問7～問9について、解答のみが掲載され、解説文が掲載されていない。	<p>問7－㉔ Ⅲ天津条約は1885（明治18）年。Ⅱ日英同盟は1902（明治35）年。Ⅰ第4次日露協約は、1916（大正5）年。Ⅲ－Ⅱ－Ⅰの順となり、㉔が正解。</p> <p>問8－㉔ 日露戦争の講和条約はポーツマス条約である。X正しい。日本は南樺太を獲得した。Y誤り。ロシアは賠償金は支払っていない。これに不満を抱いた国民は、日比谷焼打ち事件などの騒擾事件をおこした。</p> <p>問9－㉔ Ⅱ第2次日韓協約（1905）の内容。Ⅰ第3次日韓協約（1907）の内容。Ⅲ韓国併合条約（1910）の内容。Ⅱ－Ⅰ－Ⅲの順となり、㉔が正解。</p>

以 上